

この度はお買い上げ頂き、誠に有難うございます。お使いになる方や他人への危害を未然に防ぎ、器具を安全に正しくお使い頂くために、この取扱説明書をよくお読みください。また、参照できるように保管してください。

## 施工担当者様へ

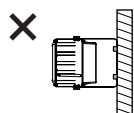
- 工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

## 安全に関する注意

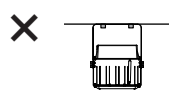
**警告** 取り扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う危険が想定されます。

### ①必ず実施

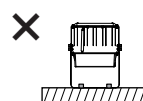
- 器具の施工は電気工事の有資格者の方が行ってください。
- 施工は、本体表示及び本取扱説明書に従い確実に行ってください。施工に不備があると感電・火災・落下・故障の原因となります。
- 入力電源は AC90 ～ 264V の範囲でご使用ください。また 50Hz または 60Hz の周波数の電源でご使用ください。これらの範囲外では火災・故障の原因となります。
- 取り付け工事の際は必ず入力電源を切ってください。感電・火災の原因となります。
- アース工事は電気設備の技術基準に従い、確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電や重大事故の原因となります。また、外部サージ等による光源、電源の故障の原因になります。
- 器具の取付けは重量に耐えられるように行ってください。取付けに不備があると落下・感電・火災・故障の原因になります。
- 器具を取り付けた後、万一の器具落下防止のために付属の落下防止ワイヤーを用いて器具を天井や梁などに固定してください。詳細は、後述の施工方法を参考にしてください。
- 被照射物と 1m 以上離すように設置してしてください。近すぎると照射物の変色・変形・火災の原因になります。
- 送り容量は 15A 以下にしてください。容量を超えると、発熱・火災の原因になります。
- 器具は下向きで取り付けてください。壁面取り付け・補強のない天井面取り付け・据え置き取り付けはしないでください。発火・感電・落下の原因になります。
- 傾斜天井に取り付ける場合は、傾斜角度 0 ～ 45°までの天井に必ず本体が水平になるように取り付けてください。



壁面取り付け



補強の無い天井面取り付け



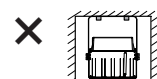
据え置き取り付け



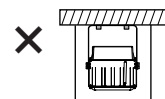
角度のある天井取り付け

### ②禁止

- 振動の多い場所、粉塵の多い場所、引火性の雰囲気、腐食性ガスやオイルミストの雰囲気では使用しないでください。破損・落下・故障の原因となります。
- 本器具は屋内専用です。屋外では使用しないでください。破損・故障の原因となります。
- 濡れた素手で器具を取り扱わないでください。感電の原因になります。
- 破損したら取付けしないでください。感電・火災・落下やけがの原因になります。
- 器具のすき間に金属や可燃物などを差し込まないでください。火災や感電の原因になります。
- ドアや建具の開閉範囲の近くに取り付けしないでください。被照射物の変形・変色や火災の原因になります。また暖房器具の真上に取り付けると、照明器具が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。
- パネルに衝撃を加えない。パネル落下の原因になります。
- 欠けやひび割れが発生しているパネルは使用しないでください。パネル落下の原因になります。
- 器具を密閉された場所に取り付けしないでください。短寿命・火災の原因になります。
- 器具を密閉器具への設置など温度の上がる状況にしないでください。火災・故障・短寿命の原因となります。



密閉された場所



密閉器具への設置

**注意** 取り扱いを誤ると、人が負傷するか財産に損害が生じる危険が想定されます。

### ①必ず実施

- 周囲温度は -20 ～ 60℃ でお使いください。故障の原因となります。

### ②禁止

- 電動機などの大きな負荷とは別回路としてください。故障の原因となります。
- 器具は調光器との組み合わせでは使用できません。故障や短寿命の原因となります。

使用上の注意

- スイッチを接地側に取り付けた場合、ノイズにより消灯後もランプが薄暗く点灯する場合がありますので、必ず非接地側（電圧側）に取り付けてください。（接地側の無い電源では両切りスイッチをお勧めいたします）
- 水銀灯などの HID ランプから REALPOWER に付け替える際、ブレーカーの交換が必要な場合が御座います。予めご了承ください。
- 照明器具の電源は、高ワットの動力源（モーター）やインバーター等の製品と回路を分けてください。高ワット製品の使用時にちらつくことがあります。
- 防犯カメラやビデオカメラを介して照射面を見た際、カメラのモニターや録画画像に縞模様やちらつきが見える場合があります。

仕様

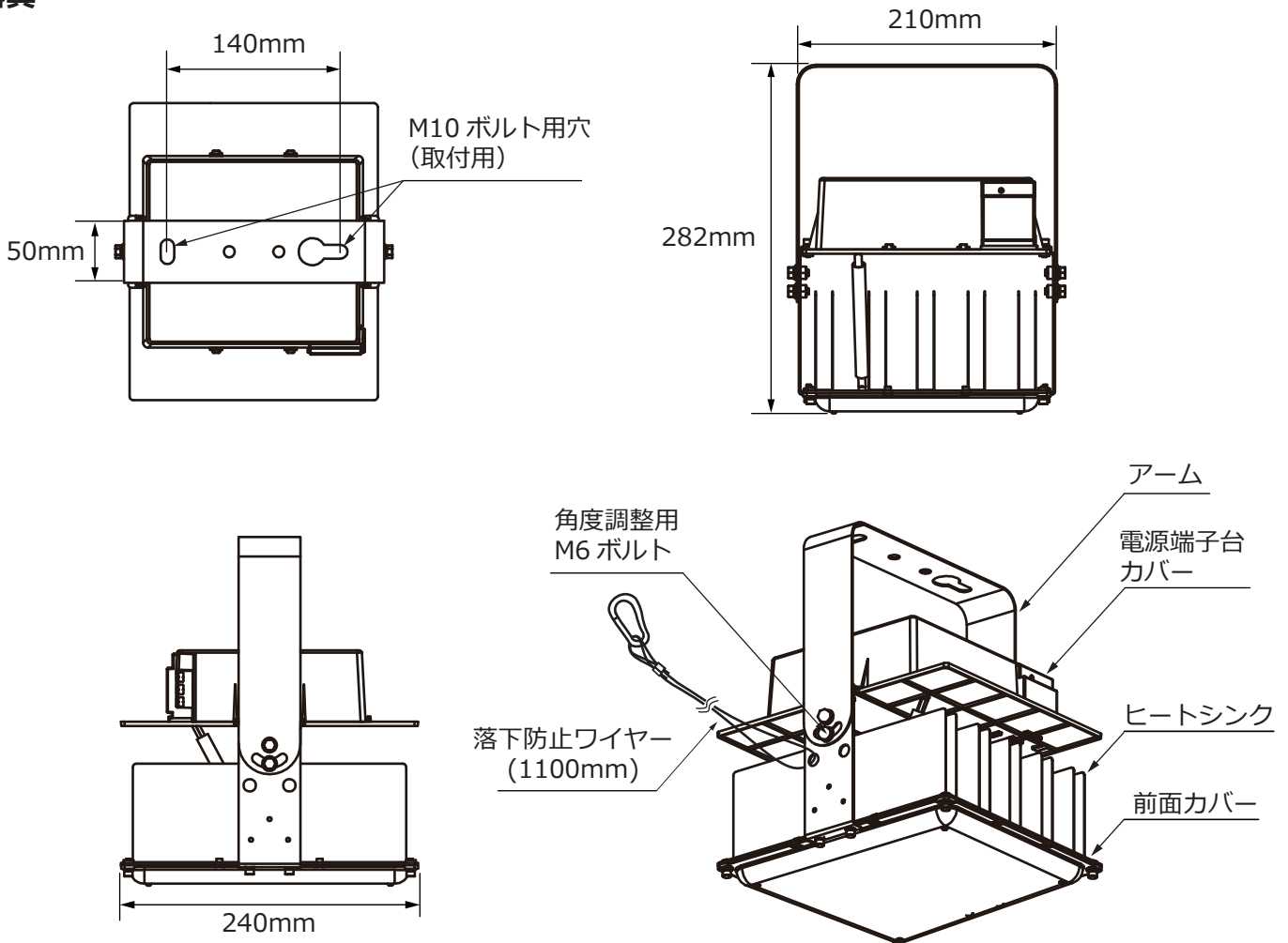
型式	定格電圧 (V)	定格周波数 (Hz)	入力電圧 (V)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	器具光束 (lm)	固有エネルギー消費効率 (lm/W)	色温度 (K)	Ra	動作保証温度 (°C)	設計寿命 (時間)	質量 (kg)	
OPH-AS22・N	100~242	50/60	100	129.1	1.293	22,300	172.7	5,000	82	-20~60	60,000	2.1	
			200	125.0	0.639		178.4						
			242	125.1	0.541		178.2						
OPH-AS14・N			100	80.3	0.807	14,000	174.3						2.1
			200	79.0	0.408		177.2						
			242	79.2	0.347		176.6						

注意：仕様は予告なく変更することがあります。

各部の名称

取り付ける前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。

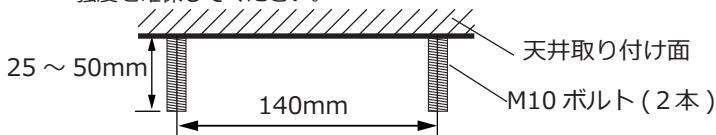
■器具



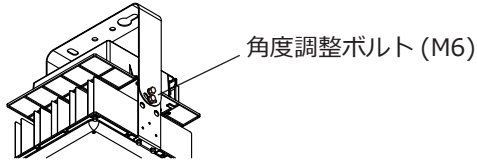
施工方法

■ 器具の施工方法

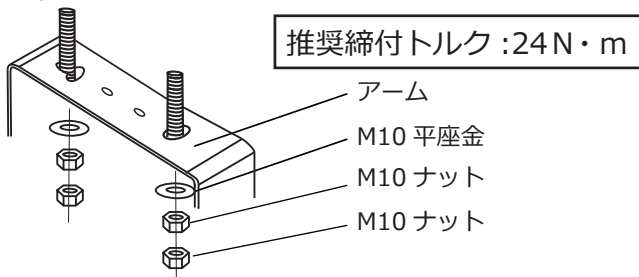
- 1** 天井取り付け面に、M10 ボルト 2 本（別途）が下記寸法、取付ピッチで施工されていることを確認する  
取り付け面は、器具質量の約 10 倍の質量に十分耐えるように強度を確保してください。



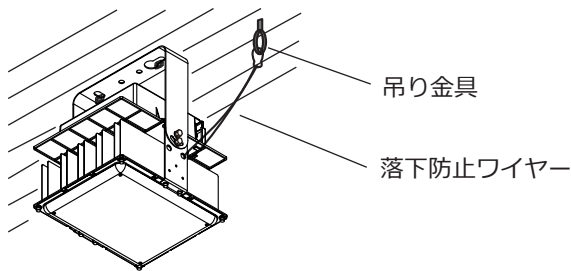
- 2** 角度調整ボルトをゆるめ、アームが可動できる状態にする



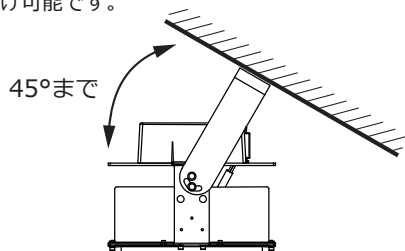
- 3** アームを平座金 2 個（別途）、M10 ナット 4 個（別途）を用いて各ナットを締め付け確実に固定する  
アームは M10 ナットを 2 個使用し、ダブルナットで確実に締め付けてください。



- 4** 落下防止ワイヤー（同梱）を吊り金具（別途）に取り付ける  
付属の落下防止ワイヤーを使用し、必ず重さに耐えられる構造体や吊り金具などに固定してください。



- 5** 角度調整用ボルトを締めて固定する  
必ず、本体が水平になるように調整し、角度調整ボルトを確実に固定してください。  
傾斜天井に取り付ける場合は、傾斜角度 0 ~ 45°までの天井に取り付け可能です。

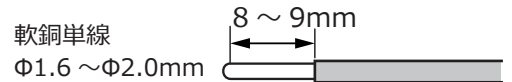


注意：別途記載の部材は施工担当者様にてご準備をお願いいたします。

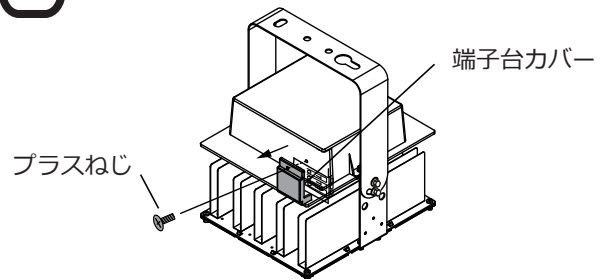
■ 電源線・アース線の施工方法

端子台に電源線・アース線を接続する

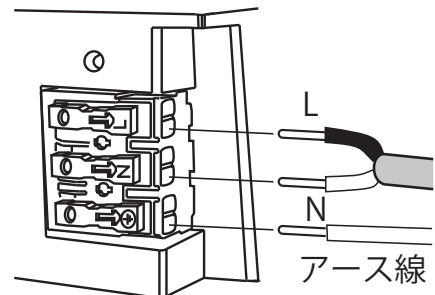
- 1** 端子台のストリップゲージに合わせて電源線・アース線の被覆をむく  
適合配線は軟銅単線のΦ1.6 ~ Φ2.0mm になります。適合以外の配線は使用しないでください。  
被覆は 8 ~ 9mm むいてください。



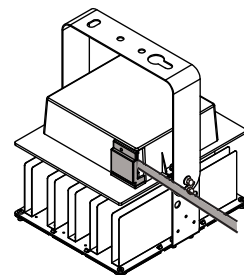
- 2** プラスねじを回して端子台カバーを取り外す



- 3** 端子台に電源線・アース線を奥まで確実に差し込む  
芯線部が傷付いている場合、そのまま差し込まないでください。  
接続が不完全になり、火災・感電の原因になります。  
送り容量は 15A 以下になります。容量を超えないように注意してください。



- 4** 接続後、端子台カバーを必ず取り付けてください。



注意：電源線・アース線を引き抜く際は、必ず電源を切り、解除ボタンを強く押しながらかき抜いてください。

## お客様へ

●安全に長くお使いいただくために大切な内容です。必ずお読みください。

**⚠ 警告** 取り扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う危険が想定されます。

## ① 必ず実施

●器具の取り付け状態、点灯状態の異常、煙や臭いなど異常を感じた場合は電源を切ってください。

## ② 禁止

- 器具を分解・改造したり、部品を変更して使用することは絶対におやめください。落下・感電・火災・故障の原因となります。
- 器具に強い衝撃を与えないでください。落下・感電・火災・故障の原因となります。
- 器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、可燃物を近づけたりしないでください。火災の原因となります。
- 器具にアルコールなどの引火性液体、アルカリ性洗剤・殺虫剤をかけないでください。感電・火災・故障の原因となります。
- 器具が破損していることを確認したときは、電源を切り使用を中止し、工事店・電気店に相談してください。使用を続けると感電・火災・落下・けがの原因となります。
- 器具の真下に暖房器具などの熱源を置かないでください。変形・変色・火災の原因となります。
- 器具と被照射物は 1m 以上（近接限度距離）離してください。過熱による火災の原因となります。

**⚠ 注意** 取り扱いを誤ると、人が負傷するか財産に損害が生じる危険が想定されます。

## ① 必ず実施

●5年に一度の専門業者による点検をお受けください。劣化により発煙・発火・感電・故障の原因となります。

## ② 禁止

- 器具を水洗いしないでください。故障の原因となります。
- 頻繁な電源のON、OFFは行わないでください。故障・短寿命の原因となります。
- 点灯中にランプを直視しないでください。目を傷めることがあります。
- 点灯中や消灯直後は灯体や電源ユニットが高温になっていることがありますので、触れないでください。やけどの原因となります。
- 器具のすき間に金属や可燃物などを差し込まないでください。感電や故障の原因となります。

## LED 照明使用上の注意

- 本照明器具のLEDモジュールは部分交換できません。
- 器具の近くでリモコン（コントローラ）を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離して使用ください。
- ラジオ、ワイヤレス機器は、なるべく本製品から離して使用してください。雑音が入ったり、誤動作したりすることがあります。
- LED照明は、同一型番でも発光色、明るさが異なることがあります。
- 照射距離が近い場合、光むらが生じる場合があります。

## お手入れ方法

明るく安全に使用するため、以下の方法で定期的に清掃してください。

- 清掃する際は必ず電源を切り照明器具が冷えたことを確認してから行ってください。
- 照明器具のすき間に金属や可燃物を差し込んで清掃しないでください。内部に残った場合に、発火や火災の原因となります。
- 清掃には、柔らかく乾いた布や水をよく絞った布で行ってください。故障の原因となります。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。破損、変色の原因となります。

## 保証規定

- 保証期間は購入日から3年です。
- 保証は日本国内のみです。
- 保証期間中に取扱説明書及び本体表示に従った正常な状態で使用されて器具が故障した場合、無償交換または無償修理をさせていただきます。
- 弊社が行う保証は器具に限定させていただきます。取り換えにより発生する休業補償や利益損失補填などは保証の対処外です。
- 保証期間内においても次のような場合には保証対象外です。
  - ▲使用上の誤りや不当な修理や改造による故障及び損傷
  - ▲不適当と考えられる使用環境（塩害・振動・湿気・粉塵・腐食性ガス・オイルミスト）などで使用された場合
  - ▲火災・地震・水害・落雷・台風などの天変地変及び公害・塩害・異常電圧などによる破損や損傷
  - ▲故意や不注意による製品の故障

株式会社オプティプラス

〒110-0016

東京都台東区台東4丁目18番7号  
シモジビルディング8階

お問い合わせ先

**TEL:03-5812-3566**

受付時間：10:00～18:00

（土・日・祝日・年末年始・夏季休業期間・会社都合による休日を除く）